



国民春闘共闘

第 47 号

2019 年 7 月 2 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

19 夏季闘争勝利！6・21 中央行動

全国一律最賃制実現、今すぐ 1000 円めざせ 1500 円 公務賃金の改善、安倍9条改憲阻止の声高らかに

国民春闘共闘委員会は全労連、東京春闘共闘、全労連公務部会との共催で、19 夏季闘争勝利！6・21 中央行動を行いました。午前中は、ランク別制度廃止・大幅引き上げ・全国一律最賃制度を求める集中行動、公務部会による人事院前要求行動、非正規センターによる厚労省前座り込みなど多彩な取り組みを展開した後、昼からは、求行動、日比谷野音での総決起集会を行い、国会請願デモへを行いました。その後も、国会議員要請行動、夕方には、渋谷駅ハチ公口での最賃引き上げ宣伝行動を行いました。

全労連非正規センター 厚労省前座り込み

最低賃金を今すぐ 1000 円に、めざせ 1500 円！

全労連非正規センターの仲間 100 人が、全国一律最低賃金制度の確立、最低賃金今すぐ 1000 円に、めざせ 1500 円、全国一律最低賃金制度の実現などの要求をかかげて厚生労働省前で座り込み行動を行いました。



財務省前要求行動

参院選で勝利し安倍政権に終止符を！

12時から「消費税増税中止！全国一律最賃制実現のため中小企業支援の予算を増やせ！財務省前要求行動」を行いました。全労連・長尾ゆり副議長が主催者あいさつを行いました。はじめに憲法問題について「3000万人署名や市民と野党の共闘で改憲発議ブレーキをかけたこと、改憲発議を断念させる参議院選であることを確認しよう」と強調。金融庁の報告書問題について「安心して暮らせるための年金にするのは政治の役割」と訴えました。最賃問題について「生計費調査では時給



1500円が必要となっている。全国一律最賃制度を日本の常識に押し上げよう。市民連合と立憲野党が13項目の共通政策で合意し、最賃1500円をめざすことも書かれている。参議院選挙で勝利し、安倍政権に終止符を」と呼びかけました。

つづいて、全労連・黒澤幸一事務局次長が情勢報告を行いました。最賃について「厚労省交渉を行い、最賃引き上げが必要かの認識を質すと、『大きく政治課題になっている』との回答だった。最賃引き上げで経済を立て直すことがコンセンサスになっている。中小企業の支援も必要だ。今すぐ時給1000円の実現、来年の通常国会に全国一律最賃制の法案を出させる取り組みをしていきたい」と訴えました。

決意表明では、単産・地域から3名が発言をしました。

金融労連・笹本健治書記長は、安倍首相が地銀再編促進などを進めていることを述べ、「アベノミクスによる日銀の異常なマイナス金利政策などの失敗に対し、何の反省もなく、そのつけを金融機関に押しつける政府のあり方を認めるわけにはいかない」と批判しました。

静岡県の島田市労連・望月史彦副執行委員長は、「島田市は会計年度任用職員制度の移行について、財政難を理由に嘱託員・臨時職員すべての業務を対象とした包括委託にするとした。静岡自治労連、自治労連本部と協力し、当局へのヒアリングで問題点を明らかにし、学習会を行い地域に広げていった。包括委託関連経費を含んだ2019年度予算が全会一致で否決された。自治労連の連携した取り組みが市議会を動かした」とたたかひの成果を報告しました。

東京春闘共闘・白滝誠事務局長は「中小で働く仲間も多く、インボイス制度が導入され、取引から排除されれば死活問題。消費税増税をやめさせよう。今日の午後、新宿区議会で公契約条例が可決される。賃金を上げるため、政治の流れを変えよう」と訴えました。

19 夏季闘争勝利6・21 中央総決起集会

暑い日差しが照りつける日比谷野外音楽堂で、1000人が参加した中央総決起集会が、国民春闘共闘代表幹事の小田川義和全労連議長の主催者あいさつで開催されました。

年金を壊しつくした安倍政権

小田川議長は、「まず、要求を実現するにはたたかいつづけることが最短の道だということを訴えたい。ILO総会が開かれていたスイスでは、女性の賃金格差の是正を訴え、午後3:24からストライキに数十万人規模でおこなわれた。こういった新しい動きが起きて社会を動かしていることを香港のデモとあわせて実感している。

今年のILO総会では、仕事における暴力とハラスメントに関する新しい勧告が、10年がかりで採択された。この勧告は、企業が儲け優先に走るなか、労働者権利侵害や差別横行とたたかい続けたからこそ実現できた。日本でも、全国一律最賃への議論の扉が開かれつつある。私たちが長いこと主張してきた要求が、世界の流れや変化に呼応してやっと動く兆しがでてきた。この流れを飛躍的に前進させようと夏季闘争にむけて訴えました。



続いて、参議院選挙が近いことに触れ、「安倍政治は今だけでなく将来の暮らしを壊す。憲

法25条の「健康で文化的な暮らし」を実現するには、参議院選挙で、安倍政権を打倒することが必要になっている」「安倍政権は、高齢で働くことが困難になった時の生活を支える年金を『生活を支えられる制度ではない』とした報告書を政府は受け取らず、説明もしない。それどころか、さらなる年金水準の引き下げを強めている。安倍政権は、この6年間年金を壊しただけ。怒りを職場と地域に広げよう。「安倍退陣に追い込む選挙にするため、全力尽くそう。どんなに壁が重く硬く見えても労働者の連帯と不屈のたたかいで、情勢は動かせることに確信を持とう」と訴えました。

日本共産党 山下芳生参議院議員の国会情勢報告

年金は国家的詐欺行為に等しい。選挙で最大の奮闘を

続いて日本共産党から山下よしき参議院議員から国会情勢報告がありました。「国会会期末迫る最終盤。議論することが山ほどあるのに予算委員会ひらかない予算委員長、年金問題の責任を取らない財務大臣に問責決議だした。年金報告書で100年安心ではない、国家的詐欺だとわかった。麻生大臣は報告書をうけとらなかった、自民党はなかったことにするとした。しかし月5万5000円の不足している事実は消せない。これを直視してどうしたら安心できる制度ができるのか真剣に考えるのが政府の役割だ。消費税をこんな不景気にあげるなんて馬鹿げている。参院で野党党首と市民連合と政策合意した。一人区すべてで統一候補でした。選挙戦も最大限の協力することも合意した。全国で力を合わせ自民・公明・維新を少数に追い込むため、ご一緒に頑張りましょう。」

参加者からの決意表明では、単産・地域から5人の参加者が、職場の実態などを語りながら、いまずぐ最賃1000円以上、全国一律最賃制の確立、公務員賃金改善などの要求実現にむけた決意を語りました。

最低賃金、増員などの要求を掲げて決意

日本医労連 森田進 書記長 全国一律の特定最賃実現へ！

看護師・介護職員の全国一律の特定最賃を今年何としても実現する。医療・介護の賃金は地域最賃の影響がそのまま現れている。看護師の初任給は地域によって最大月額9万円の格差。同じ診療報酬、仕事なのに場所によって格差があるのはおかしい。賃金が高い地方に人材が流れている。千葉、埼玉が人材不足ワーストワン。全国一律の特定最低賃金を実現して、地域間格差をなくしたい。

国公労連 高梨 雅文 中央執行委員

公務員の増員は喫緊の課題



国公の定員削減が進められ、長時間過密労働がすすみ、精神を病む方も多く30万人が長期休暇になっている。非常勤職員が職場を支えているが、雇用は不安定。無期転換権もなく、3年で雇い止めもある。「働き方改革」といって監督官を増やそうとしているが、一方で労災業務要員の大幅削減が発生している。総定員法、総人件費抑制をやめさせ、国民の生活と権利、安心安全守るため職場の仲間の声とあげる。

全国一般東京地本 龍前 房志 書記長 中小企業支援の拡充実現を

中小企業、自営業者は困難を極めている。労働者の中間層がへり低賃金層が増えている。生活、労働、事業の継続が展望できるためには、最賃時給1500円以上にし、憲法25条を実現するナショナルミニマル、27条の労働の権利実現が必要。1500円の根拠は全国で行われている最低生計費試算調査。東京でも5月から開始した。地域別最賃では公正な競争はできない。中小企業支援とセットで最賃を選挙の争点にして、みんなで語っていく。

映演労連 金丸 研治 中央執行委員長 労働組合の力で夢ある産業へ

アニメ産業では長時間労働が半世紀近く蔓延。若者が職場を去り、夢を与える産業が作りてが育たず人手不足。労働法制が適用される契約社員制度が40年に渡る戦いで導入された。8時間働けば暮らせる社会の実現に全力あげる。映画演劇は平和のもとで発展する産業。参院選挙で戦争する国づくり、安倍9条改憲阻止に奮闘する。

いわて労連 中村 健 事務局長 格差是正へ自治体の合意も広がる

最低生計費資産調査で全国どこでも生活費はどこでも同じ、最賃が異常に低いことがわかった。地方の方が都会より物価は高いと実感している。最賃 1500 円について、議会や業界団体と懇談で理解が広がっている。人口流出は深刻。ある自治体は、保育料など住民の負担軽減をしてきたが所得を増やすことをやらないといけない、と語っていた。運動に確信を持っている。山形県知事は最賃キャラバンにメッセージを寄せてくれた。秋田では毎年 9 割の自治体で請願採択されている。岩手でも 5 割。宮古市では全会一致保守も含めて。被災地は地域経済の復興が本番。被災地ほど最賃引き上げが求められている。参院選を最賃引き上げ、中小支援拡大実現のチャンスにしていこう。

決意表明の後、野村幸裕事務局長が、夏季闘争の情勢報告と行動提起を行い、最後に、国民春闘共闘代表幹事の荻原淳東京春闘共闘代表の閉会あいさつと団結ガンバローで集会を終了した後、参加者は元気よく国会にむけて請願デモに出発しました。



渋谷駅ハチ公前行動

全国どこでも人間らしく暮らすには、1500円が必要 全国一律最低賃金制度の確立を

中央行動の最後に、渋谷駅ハチ公口と渋谷センター街にあるファーストフード店前で非正規センターなどの仲間 70 人が、ハンバーガーチェーンの商品で鹿児島県の最低賃金 761 円、東京の最低賃金 985 円、最低賃金 1500 円で買えるものを比較したパネルや様々なプラカードなどで街ゆく人にアピールしながら、自らの生活実態や最賃 1500 円への思いなどを語りながら、宣伝行動を行いました。



かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会
 とめよう 安倍9条改憲、消費税増税
 職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう